

点訳フォーラムQ & A

2024年4月～2025年3月版

参考資料

1. p227 1 古文・漢文の点字表記 その2 その他の漢文表記

中学国語問題集を点訳しています。

日本点字委員会の『古文の点字表記について（案）』に漢数字で書き表す語は、発音どおりに仮名で書き表す。とあります。

煙花三月下揚州の訓読文を書き表すときの三月はサン■ガツで、書き下し文は数符3ガツでよろしいのでしょうか。

【A】

古文・漢文の点字表記は現在「案」ではなく、「日本点字表記法」に第6章、第7章として、正式の規則になっていますので、「日本点字表記法2018年版」をお読みください。また、「点訳のてびき」も表記法に従って書かれています。

訓点符号を用いて書き表す場合、「表記法」p168に漢数字についての記載があり、「漢数字で書き表す場合は数字を使わずに発音どおりに仮名で書く」とありますので、「煙花三月下揚州」の三月は、サン■ガツと書きます。

書き下し文では、数3ガツとなります。

2. p228 2 点字の歴史

「点字の歴史」の1784年に「押刻文字」とありますが、どう読みますか。また、どんな文字なのでしょう。

【A】

ルイ・ブライユによって6点点字が考案される以前には、墨字の形を視覚障害者が触読できるような種々の工夫がされました。

針文字は、ドイツにおける最初の盲学校ウィーン盲学校を創設したクラインが考案しました。アルファベットを針で細かく紙に押すと、紙の裏面に点線で文字が現れるように工夫されたものです。

押刻文字の方は、「点字発達史」（大河原欽吾著）によると、ヴァランタン・アウイが先の割れていない鉄ペンをもって強い紙上に文字を押刻する方法を考えたとあります。《生徒は紙の裏面に凸起した文字をたどって読むことが出来る。紙面における文字の高さはたとえわずかでも十分である。もし盲人がその紙の下に反古、板紙、または皮のごとき柔らかい平らな面を置くならば一層良く書き表すことができる》とあります。「おうこくもじ」と読んでよいと思います。

3. p234 5 「サピエ」

現在点訳している本は「この世の利益きわもなし」と言う表題です。

正信偈の中では「この世のりやく」と読みます。やはり経典のように「りやく」とするのがよいですか。サピエ図書館への登録は「りえき」と登録しましたがこのままでよいでしょうか。

【A】

「この世の利益きわもなし」の本では、「利益」は「りやく」と読むのがよいと思いますので、点訳書では、標題紙から一貫して、「リヤク」でよいと思います。

「サピエ」の書誌ですが、TRC、CiNiiにはこの本は見当たりませんでした。国立国会図書館は、リエキの読みになっていました。

ですので、サピエの書誌では、読みを二つ書いてはどうでしょうか。書名読み1に「りえき」、読み2に「りやく」と入れれば、どちらで検索してもヒットします。

点字は、点訳書と合わせて、「りやく」でよいと思います。

読みを「りえき」だけにすると、正しく「りやく」と入れて検索した場合、本が見つからないことになってしまいます。

4. p239 7 数学記号・外国文字 2. ギリシャ文字

ギリシャ文字を含む語について、E rocket はどう書けばよいでしょうか。

イプシロン - ロケット (Epsilon rocket) E ロケット

となっていたら迷わないのですが。

ギリシャ語だけを外字符で書いて、rocketを外国語引用符で囲むのでしょうか。

また、Rude- α (ルード アルファ) というラッパーがいます。

Rudeには、特に意味はなく造語です。造語なので、外国語引用符だと思いますが、この場合もどのように書けばよいでしょうか。

【A】

ギリシャ文字も英語も同じ外国語引用符の中に囲んで書くことができますので、

引② ⑥ E ■ r o c k e t 引

となります。外国語引用符の中では、非ラテン文字②の点を付けて、大文字⑥の点を付けることとなります。

前に仮名でイプシロンロケットと書いてあれば点訳挿入符は必要ありませんが、これだけの表記でしたら、「イプシロン」と説明するのがよいと思います。

Rude- α も、ギリシャ文字を断った上で、引大 R u d e ③⑥② a 引と書いてよいと思います。

以上は、EBAEの書き方ですが、UEBで書くとギリシャ文字は④⑥の点を前置することになりましたので、

引大④⑥ E ■ r o c k e t 引

引大 R u d e ③⑥④⑥ a 引

となり、この方が②の点よりも分かりやすいのかもしれませんが。

現在は、一般書にもUEBを用いることが、少しずつ多くなってきましたので、点訳書凡例や点訳挿入符で断れば、どちらで書いてもよいと思います。

5. p239 7 数学記号・外国文字 2. ギリシャ文字

一般書にギリシャ文字を含む次のような語が何度も出てきます。

CCR5-Δ32遺伝子

(Δはギリシャ文字のデルタ、この本では、ギリシャ文字が使われているのは、この語のみです)

外大大CCR数5③⑥外④⑥ル数32■イデンシ

でよいでしょうか。それともΔは、なじみの薄いギリシャ文字と考えて、仮名で書くか読みを補ったほうがよいでしょうか。なじみのあるギリシャ文字の判断がよくわかりません。何度も出てくるので、初出にのみ「デルタ」の読みを補うのは、どうでしょうか。もし、読みを補うとしたら、カッコ・点挿どちらを使うか、またどの部分に入れたらよいでしょうか。

【A】

CCR5-Δ32は、外大大CCR数5③⑥外④⑥ル数32■イデンシ
と書いてよいと思います。

初出の時に、イデンシの後に点訳挿入符で囲み、

外④⑥ル■ワ■デルタ

などのように断ってはどうか。

アルファ、ベータ、ガンマはなじみのあるギリシャ文字で異論はないと思いますが、本の内容によっては、デルタ、ミュー、パイなどもその中に入れてもよいと思います。ですが、読みを補っておけば親切だと思います。

その他

1.

赤地に白で「¥1500」と染め抜かれたそろいのTシャツを着た

と原文にあります。「¥1500」は

外引符4の点y数1500外引符

でよいのでしょうか。

【A】

全体に英語の文ではありませんので、英語の記号を用いるのは適切ではないように思います。日本語点字には、¥の記号はありませんので

「(エンマーク) ■数 1 5 0 0」

と書くか、点訳挿入符を使用して

「数 1 5 0 0 = エン点挿「エン」は数字の前に記号で書かれている点挿」のように詳しく説明するか、どちらかがよいと思います。

2.

市議会だよりの点訳をしています。今号の最後のページ「令和 5 年度の政務活動費の決算状況」の下之余白に以下のような「訂正」がありました。

「訂正」令和 6 年 5 月 5 日号につきまして、お配りした紙面の記載に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

5 ページ 常任委員会の状況 総務委員会 (誤) 88% (正) 98%

とあります。

この「訂正」は「どこに」「どのように」書いたらいいでしょうか。

【A】

特別なことですので、差し支えなければ、本文の最後（奥付を入れているとしたらその前に）、仕切りのための線などを入れて、

5 マス目から 訂正

3 マス目から 令和 6 年 5 月 5 日号に～お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

3 マス目から 点字版のページ、行数を入れて、原文の通りに書いてよいと思います。

3.

修了証書の点訳です。

一般の文章のように続けて点訳すると、3 行で文章が終わってしまい、なんとも味気ない感じがします。

修了証書のレイアウトにあわせて行替えすると、行末が空いてしまうこともあり、これも読みづらいかな、とも思います。

レイアウトは気にせずに、通常の文書のように点訳するものなののでしょうか？

墨字と点字と両方をお渡しする予定とのこと

【A】

修了証書そのものは別にお渡しすると思いますので、あくまで内容が分かるように一般文章のように書けばよいと思います。

本文は 3 行で終わっても、「修了証」「氏名」「本文」「年月日」「授与する側の職氏

名」などを入れれば、10行近くになると思いますので、一般文章のように点訳してもそんなに不自然ではないように思います。

4.

物語の点訳をして、中表紙と目次に墨字を付けるように、とのリクエストがありました。点字のマスの数と墨字のマス数とは違います。墨字の言葉は必ず点字の言葉と同じところにしなければならないのでしょうか。頁数とのつなぎの点線も適当にしてよいのでしょうか。

【A】

点字と墨字を対応させて点字を覚えるというような特殊な目的でなければ、一般に、墨字は墨字として適切な漢字仮名交じりで書き表し、点字特有のつなぎ符などの記号は入れませんし、目次の見出しと数字をつなぐ点線も墨字として読みにくくない程度にあればよいと思います。また点字と重ねると書きにくく読みにくくなりますので、その辺も注意して書くようにすればよいと思います。

念のため、一般的な方法で良いかどうか、リクエストの目的を確認なさるとよいと思います。

5.

『ななかまカナ?』（フレーベル館2023年発行）を校正しています。小学4年生回文遊びをしています。

原文

「めんどうな うどんめ!」回文にして「め・ん・ど・う・な・う・・・・。」とあり、点訳者は「メンドーナ■ウドンメ!」、回文では「メンドー((ウ))ナ■ウ■・・・。」と長音を点訳挿入符で「ウ」と説明していますが、読みにくいのではないのでしょうか。原文では中点がありますが、点訳では省略しています。このままでよいのでしょうか。

【A】

「メンドーナ■ウドンメ!」と書き、
回文にして「メ■ン■ド■ウ■ナ■ウ■ド■ン■メ」と書けば、特に説明は必要ないのではないかと思います。

点字を読む人にとって、墨字の長音の「う」は点字では②⑤の点になることは自明のことだと思います。

また、この場合の中点は点字では用いません。

6.

英語の点訳でクロスワードの図があります。その図の表現方法を教えて下さい。

一応、こんな方法はどうかと考えましたので、見て頂きたいと思います。

((クロスワードの図は省略し、同じアルファベットになる部分を下に記します。
たて1の3マス目とよこ3の4マス目、たて3の1マス目とよこ2の3マス目、た
て4の3マス目とよこ2の4マス目、・・・・・・・・・・。))

または、((クロスワードの図がありますが、省略します。))

他に良い方法がありましたら教えてください。

【A】

クロスワードパズルではなく、完成したクロスワードの図なのですね。

原文を読み進むのに必要がないのでしたら

((クロスワードの図がありますが、省略します。))

と断ってもよいかもしれませんが、読み進むのにあった方がよければ、クロスワ
ードの部分を枠線で囲み、

((縦・横9マスのクロスワードです。空白のマスは「メ」で表し、アルファベット
は外文字を省略します))のように断って、1行あけて、原文の図の通りにアルファ
ベットを入れていけばよいと思います。

```
■ ■ メ ■ s ■ メ ■ a ■ メ ■ f ■ メ ■ u ■ メ
■ ■ d ■ e ■ o ■ d ■ o ■ r ■ a ■ n ■ t
■ ■ メ ■ v ■ メ ■ d ■ メ ■ o ■ メ ■ d ■ メ
■ ■ w ■ e ■ t ■ メ ■ a ■ n ■ g ■ e ■ r
■ ■ メ ■ n ■ メ ■ p ■ メ ■ t ■ メ ■ r ■ メ
■ ■ s ■ t ■ i ■ l ■ l ■ メ ■ t ■ w ■ o
■ ■ メ ■ e ■ メ ■ a ■ メ ■ u ■ メ ■ e ■ メ
■ ■ w ■ e ■ d ■ n ■ e ■ s ■ d ■ a ■ y
■ ■ メ ■ n ■ メ ■ t ■ メ ■ e ■ メ ■ r ■ メ
```

このあと枠を閉じます。

日本語のクロスワードパズルの場合は、濁音や拗音の関係があり、工夫が必要にな
りますが、アルファベットは一マスだけなので、点訳しても分かりにくいことはな
いと思います。

7.

モールス信号トン、ツ一の「・」「ー」は点字ではどのように書くのでしょうか。

【A】

記号のまま書く事はできませんので、点訳書凡例か点訳挿入符で断わり、

「・」を「トン」、「ー」を「ツー」で表すのがよいと思います。

「ア」は「ツーツートンツーツー」、「イ」は「トンツー」のように表し、文字と文字の間は一マスあけることになると思います。

8.

昨年点訳したある団体の小冊子（90ページ）の訂正が16箇所あるようです。まだ、正誤表は届きませんが、点訳のために事前に連絡がありました。

点訳で、全170ページ（ファイルに入れて会員に送付済み）です。このような場合、正誤表のみ点訳、本文中の16箇所を訂正して、点字印刷をやり直すなど、どのようにしたら読者に分かりやすいでしょうか。送り直すとしたら、前の分を破棄してください、とすればいいでしょうか。

【A】

依頼者の団体のご希望によると思います。

正誤表だけの点訳の依頼でしたら、正誤表だけを点訳することになります。その際ページや行は、点訳書のページ、行になります。（必要でしたら墨字のページ・行も入れます。）

また、16箇所のうち、漢字の誤字などで点字で読むには差し支えないものは、依頼団体にお断りして、省いてよいと思います。

修正ページだけを差し替えるのは、点字の場合は行が変わったりして難しいですし、差し替え作業も、読者に依頼することになり、さらに困難を伴うと思います。

全て印刷し直して、お送りする場合は、ファイルの差し替え作業も、170ページの差し替えをお一人で行うのは思ったよりも大変な作業です。ファイルも全て差し替えとなると、予算面の問題もあると思いますので、やはり、依頼の団体の意向に添うほうがよいと思います。

9.

全国視覚障がい者情報提供施設協会の改訂版点訳問題集3の例文13に、三つの『ん』を尊重するもの多し。という文があります。回答編を見ますとそのままふたえカギにしてありますが、第2カギ等に置き換えなくてもいいのでしょうか。

【A】

お考えの通り、例文13の『ん』は第1カギか第2カギが、「てびき」に準じた適切な点訳方法になると思います。

「点訳問題集 改訂版」の解答例にはほかにも疑問の箇所がありそうですが、解説や他の解答方法などは示さない方針のようです。

全視情協からの一斉送信メールでも《点訳問題集1・2と異なり、解釈が限定的になるのを避けるため、解答編では別解を示しておりません。各施設・団体の方針に

基づき、点訳講習会や勉強会等でぜひご利用ください。》ということですので、施設・団体の方針で解答を修正されてよいと思います。

10.

点訳問題集3【改訂版】の例文16で、「Komfortabel（一頭立て馬車）」に「コンフォアタベル」のルビがふられています。

フォーラムQ&A「まとめ4」のp.38～39、「まとめ3」のp.19～20を参考に考えると、ルビが先で外国語の綴りをカッコに入れて続ける表記ではないかと思いました。解答編では、外国語の綴りの後に、ルビをカッコに入れて続ける表記となっています。その理由を教えてください。

【A】

ルビの一般的な考え方は、フォーラムQ&Aの「まとめ」3、4の通りです。この問題集についても、原則通りルビを先に書いて間違いではありません。

この問題は、2005年版の問題集にも収載されています。以前は、どちらで書いても間違いではありませんという意味で、二つの解答を示していました。点訳フォーラムとしては、ルビを先に書いてよいと思います。

現問題集は、どの問題についても解答例として一つだけを示しています。そして「これはあくまでも解答例です。各施設・団体として正答を決めてください」という立場を採っています。他の問題についても同様に、正答として疑問に思われる箇所もあります。

ご質問の問題については、ルビを先に書く方を正答として選択されてもよいと思います。

11.

「週刊誌ネタ」の「ネタ」について、点訳フォーラムでは《「ネタ」は「タネ」を逆読みした特殊な和語》とあり、区切って書かれています。

点訳ナビゲーターでは、21年9月に切れ続きの変更箇所として「スキャンダルネタ、落語ネタ」など続くようになりました。「ネタ」の切れ続きは、どのようにすればよいでしょうか。

【A】

点訳フォーラムでは、表記の変更はありません。区切って書くことをお勧めしています。

点訳ナビゲーターは、2021年9月にいくつかの語の表記を変更しましたが、変更の理由・根拠は示されていませんし、全体として、変更例についての注記が少なく、切れ続きの根拠があきらかではありません。他の語との関連についても、より多くの語例で十分に検討されているのかが不明です。

「ネタ」は、和語「たね」（種）を逆に読んだ隠語で、現在では、カタカナで表記されることが多いので、和語としてではなく、外来語と同様の扱いをするとしたものです。

この「Q&A」の第1章「p14 3. 調査」、第2章その1「p20 4. 注意すべき仮名遣い(2)」、「参考資料」「その他」に「菊花賞」「連合国軍」の表記の点訳ナビゲーターとの違いについて解説しており、これらの語を検索ワードにするとヒットしますので、参考になさってください。

12.

点訳フォーラムQ&Aの効率的な使い方で「Ctrl+F」の操作をしたいのですが、普段下調べなどにはタブレットを使っています。パソコンのキーボードがなければ無理でしょうか。

【A】

iPadでもページ内検索はできます。

点訳フォーラムのQ&Aのページの検索したいページ（例えば、「複合名詞」）を開き、右上の方にある□に上矢印の記号をタップします。上の方には最近連絡した人やメール・メッセージなどのアプリ名が出ますが、その下に「コピー」、「リーディングテストに追加」などの項目があり、下の方に「ページを検索」（ノートに虫眼鏡のようなデザインの記号）がありますから、そこをタップします。すると下に文字入力画面が出ますので、そこに調べたい文字を入れて検索すると、該当する箇所が黄色に反転して表示されます。